

## 後期は『自立学習』を意識して

「前期も終わり、10月からは後期に入ります。1年（年度）の半分が過ぎましたが、残り半分の過ごし方如何（努力次第）でこれからの生活はどのようにでもなります。皆さんの後半戦の頑張りに期待します。」

朝夕はめっきりしのぎやすい季節となりました。1年中で何をするにも、最も適した季節だと思いますが、学習、部活動に一生懸命取り組んでいますか？

本校ではスローガン（「自ら気づき、考え、行動する」）を下に「自立学習」の推進を図っています。では、「自立している」とはどのようなことなのでしょう。それは日常生活の中で親や先生、友達などに心配（迷惑）をかけずに、自分のことは自分でできる状態のことです。例えば、朝、親に起こしてもらわなくても起きられる、TVやゲームなどのやり過ぎで注意されない、勉強などで周りの人から注意を受けないなど、当たり前のことが当たり前でできる生活のことです。どうですか、できていますか？

一般に、上で述べたような生活というのは、中学校から高校の間に確立すると言われていています。本校も中高一貫6年教育をしていますので、早い段階でそれを確立させてほしいと望んでいます。

では、そのような生活が送れるようになると、どんな変化が見られるのでしょうか。親や先生から注意を受けることもないし、その存在があまり気にならなくなります。また、周りの人への「感謝の気持ち」をいただくようになります。更には、「心の状態」が安定しますので、穏やかな生活ができるようになります。そして、自分の将来についても考えられるようになります。従って、進路目標もより具体的になってきます。

また、学習面では、「自分のやらねばならない勉強内容」が分かってきますので、自主的に机に向かうようになります。勉強時間や内容なども変化が起きるはずで、1ヶ月経てば、周りの人達も気づいてくれます。大事なことは、ここで満足するのではなく更に2ヶ月、3ヶ月とひたすら続けることです。4ヶ月目辺りから変化があらわれます。そして、自然な状態としてできるようになったら本物です。さあ、始めましょう。

こうした状態での学習を本校では「自立学習」と呼び、本校教育の方針の一環として位置づけています。皆さんは、毎日の学校生活、授業、試験、部活動、友達との語らいや家庭での生活などを通して一步一步この「自立」への道を歩んでいるのです。



## 学校の様子

### <文化祭>

8月31日、9月1日に文化祭が行われました。学校祭テーマ「TREE」のもと初の中高合同の文化祭を行い、お互いのステージ発表や展示を鑑賞しました。中学部のブラスバンド部の発表では、少人数ながら、一生懸命にやっている姿に大きな拍手をもらい達成感を味わいました。保護者の方にも多数のご参観を頂き、ありがとうございました。

### <後期生徒会役員選挙>

9月4日に生徒会役員選挙が行われました。後期生徒会役員は、以下のみなさんに決定しました。

会長：大谷 真央さん（2年1組）

副会長：眞鍋 美緒莉さん（2年2組）

執行部：山藤 眞子さん（2年1組）、田口 巧朗君（2年2組）

豊田 翔君（1年1組）、熊本 志桜里さん（1年1組）

後期は、1、2年生で構成されます。先輩が築いた伝統を守り、新しい風を吹き込んでください。

### <ジェネシス校来校>

9月22日～28日まで、本校と姉妹提携校のジェネシス・クリスチャン・カレッジ校から先生7名、生徒35名が来校されました。25日には、歓迎会を行い、校長先生の歓迎の言葉から始まり、両校の出し物を披露して盛り上がりました。生徒は、6日間のホームステイを体験し、休日は各家庭で過ごし、平日はバディ（本校生徒）と共に授業を受けました。



## 10月の行事

2日(月)	後期始業式、体育祭総練習①	13日(金)	高校部活動見学
4日(水)	体育祭総練習②	16日(月)	親から子へのメッセージ(2年生) 自転車検査（～18日まで）
5日(木)	体育祭	21日(土)	授業参観 (AU研修3年・高校進学説明2年)
7日(土)	オープンスクール②	23日(月)	進路ガイダンス②
9日(月)	スポーツの日	26日(木)	教育講演会
10日(火)	再試験（～12日まで）	28日(土)	スタディーサポート（3年生）
11日(水)	高校部活動見学		
12日(木)	体育祭予備日		

### 保護者の皆様へ

- ・10月5日に第1グラウンドにて体育祭が実施されます（駐車場は第2グラウンドです）。平日ですが、ご都合がつく方はぜひ足を運んで応援していただきたいと思います。
- ・後期より最終下校が17時になります。下校時のバス出発時間も16時40分となります。
- ・10月は行事等が多く実施されます。予定表をご確認の上、間違いのないようよろしくお願いいたします。
- ・コロナ感染症の罹患者が、まだ減っていません。ご家庭でも十分注意してください。